

【一光三尊佛とは】

一光三尊佛は、親鸞聖人が自ら善光寺よりお迎えされ、親しく御恭敬されました尊像であり、真宗高田派のご本尊であります。一つの光背に中尊として阿弥陀如来像が、その脇侍仏として、向かって右に観音菩薩像、左に勢至菩薩像がお立ちなので一光三尊佛と申し上げています。嘉禄元年（一二二五年）関東各地を教化しておられた親鸞聖人が、下野国高田にお寺を建てようとした時「速やかに信濃国善光寺に来るべし、我が身を分かち与うべし」と夢のお告げを受け、善光寺に赴き、善光寺本尊の分身像をもらい受けたと伝えられているのがこのたび御開扉の一光三尊佛であります。後の時代に本山は伊勢国一身田に移されましたが、一光三尊佛は下野の高田にそのまま御安置され、善光寺にならって長く秘仏とされてまいりました。第十七世円猷（えんゆう）上人は、伊勢をはじめ各地の御同行にも尊像を拝ませたいと思し召し、出開帳をお許しになられました。それ以来十七年目ごとに本山への出開帳が行われることになりました。一光三尊佛は2年間の御逗留を終え3月31日に本寺へお帰りとなります。このたびの最後の御開扉となりますのでぜひご参拝ください。

【一光三尊佛御開扉】

■ 御開扉期間

平成28年3月25日(金)～3月30日(水)

25日～27日の間は
如来堂において御開扉いたします。
7:00～16:00

● 御帰山法会

本寺へお帰りになる前の最後の御開扉法会のことです。
3月28日～30日
御影堂須弥壇上に御安置し御開扉いたします。
7:00～16:00
日中法会 10:00

● 尊前特別読経

28日、29日の2日間のみ 14:30より
一光三尊佛御尊前において読経を行います。
事前お申し込み可能です。

● 一光三尊佛絵伝の絵解き

28日～30日 12:20より約20分間
如来堂において行います。

● 通り参拝

28日～30日特別講演終了後ほか

高田本山

真宗高田派本山 専修寺
TAKADAHONZAN

三重県津市一身田

■ お問い合わせ先：一光三尊佛御開扉事務局
TEL 059-232-4177

<http://www.senjuji.or.jp>

真宗高田派本山専修寺

検索

